

独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター



Shikoku
Cancer Center News
No.65

四国がんセンター ニュース



日本がん医療品質機構
JCI認定施設

2018

10

OCTOBER

基本理念

患者の立場にたち人格を尊重し、科学と信頼に基づいた最良のがん医療を提供します。



(伊予郡砥部町 七ヶ動物園 撮影/後野 健治)

四国がんセンターの理念

患者さんの立場にたち人格を尊重し、科学と信頼に基づいた最良のがん医療を提供します。

■基本方針

- ①患者さんの権利と尊厳を守る診療・看護を実践します。
- ②がん専門医療施設として全国及び地域の医療施設と連携した最新の医療を実施します。
- ③がん克服に向けた予防・診断・治療の研究を推進します。
- ④最新のがん医療の普及を目指した教育・研修を実践します。
- ⑤がんに関する医療情報の収集と国内外への発信に努めます。
- ⑥健全な病院経営、持続的な意識改革を実行することにより、患者さんにはかかって良かったと思われる病院、職員には働いて良かったと思われる病院を目指します。

看護部の理念

私たちは専門職としての誇りと責任をもち、がんと共に生きる人を支える最良のがん看護を提供します。

■基本方針

- ①患者さんのQOL向上をめざした看護を実践します。
- ②がん看護の専門家として、チーム医療に参画します。
- ③がんとともに生きる人をサポートするシステムをつくります。
- ④専門職として研鑽を重ね、がん看護の指導的役割を担います。
- ⑤患者サービスの向上に向け病院運営に参画します。

患者さんの権利とお願い

■患者さんの権利

①良質かつ適切な医療を受ける権利
個人の人格が尊重され、科学と信頼に基づいた診療を受けることができます。

②「説明と納得」のもとに医療を選択する権利

病状や治療法に関する情報の提供と納得いく説明を受け、検査・治療法について自ら選択あるいは拒否することができます。

③自己の診療記録に関する情報開示を求める権利
自己の診療記録の情報開示を求めることができます。

④個人情報保護される権利

診療上得られた患者及び家族の個人情報は、法律上あるいは治療上の正当な事由のある場合を除き厳正に保護されます。

⑤セカンドオピニオン制度を利用する権利

主治医より受けた診断、治療方法について他の医療機関の専門家に意見を求めることができます。

■お願い

- ①自己の病状や健康に関する正確な情報を医療従事者にお伝えください。
- ②よりよい療養環境を維持するために病院の規則ならびに医療従事者からの指示をお守りください。厳守されない場合には診療や療養を継続することができなくなる場合があります。
- ③患者さんの間でも、お互いの立場やプライバシーを尊重してください。
- ④あらゆる危険を回避するために事故防止にご協力ください。
- ⑤がん医療の発展のために当院での治療、臨床試験等の臨床研究・教育・研修にご協力ください。
- ⑥当院は独立採算制をとっています。病院の運営維持のために診療費は確実にお支払いください。

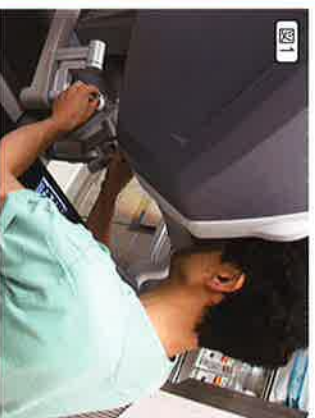


がん治療 最前線

ダヴィンチ胃がん手術

① ダヴィンチ胃がん手術とはどんな手術ですか？

ダヴィンチ胃がん手術は、傷口が小さく体にやさしい「腹腔鏡下胃がん手術」を更に進化させた手術です。最新の技術を用いて、操縦席の医師は拡大された3D画像を見ながら(図1)、ロボットアーム(図2)を遠隔操作し、手ふれない正確な手術を行うことができます。また鉗子の先端についての遠隔機能のおかげで、周囲の臓器を傷つけることなく、患部だけをしっかりと切除することができます。



② 四国がんセンターで保険適用になったのですが、いつからですか？

ダヴィンチ胃がん手術は2018年4月に国の診療報酬改定で保険適用になりました。しかしながら、どの病院においても行えるわけではなく、保険診療でダヴィンチ胃がん手術を行うための施設基準が設けられています。四国がんセンターでは、厚生労働省が定める基準をすべて満たして施設認定を受けており、2018年7月より保険適用でダヴィンチ胃がん手術を既に行い始めております。

③ 保険適用で費用はいくらになりますか？

保険適用前では自費診療で150～200万円程度かかっていましたが、保険適用後は患者さんの負担は1割から3割で済みます。高額療養費制度が適用される患者さんの場合にはさらに軽減されます。「腹腔鏡下胃がん手術」と費用は同額になります。

④ どのような胃がん手術が保険適用になりますか？

四国がんセンターでは胃の上側を切除する手術(観音開き法(図3))と胃の下側を切除する手術に保険適用となります。



⑤ 安全性は大丈夫ですか？

四国がんセンターではダヴィンチ前立腺がん手術が2014年から既に開始されており、安全性は問題ありません。ロボットといっても、ロボットが自動で動くのではなく、操縦席の医師が操作を行います。また、胃がんダヴィンチ手術の執刀は、日本内視鏡外科学会技術認定取得医、かつダヴィンチ使用の認定を正式に受けた医師が行います。

診療科紹介④9 婦人科



婦人科では子宮、卵巣の「がん」を中心に、現在田中、横山、友野、藤本、坂井、大亀、竹原の7名で診療にあたっています。

昨今、“若者のがん”が注目されていますが、婦人科がんは他のがんに比べ若い世代の患者さんが多い傾向にあります。初期の子宮がん、卵巣がんでは早期希望のある方には、妊娠性温存（妊娠して子供を産めるような機能の温存）など機能温存の治療を実践し、進行がんの方には、現在の標準治療に加え、新しく、効果の期待できる治療や臨床試験があれば治療の選択肢の一つとしてご紹介いたします。

最近がん手術の分野でも内視鏡やロボットを用いた低侵襲手術が話題となってきており、四国がんセンター婦人科でも積極的に導入しています。がんの手術では、侵襲を低くすることで一番大事な安全性と根治性が下がってはなりません。これまで開腹術で培った手術のノウハウを安全に低侵襲手術で実践

できるよう、スタッフ全員で様々な工夫を検討しています。

また当院は今年度より新たに医療現場に導入されたゲノム医療についても対応すべく準備を進めています。婦人科も例外ではなく、日本国内はもとより海外とも連携し新しい作用機序の薬の開発にもこれまで以上に取り組みんでいます。患者さんそれぞれの病状を診断し、状況に応じて治療法について一緒に検討していきます。

安全で迅速な医療を実践するために、他科の医師はもちろん看護師や薬剤師、検査技師、その他の病院スタッフ、さらには他の専門医療機関とコミュニケーションを取り、より良い医療が行えるよう全員で取り組んでいます。診療に関しても気になることやご不明な点がございましたら遠慮なくご相談ください。



(手術部長 竹原 和宏)



エキスパートナース・エキスパートスタッフ EXPERT NURSE・MEDICAL STAFF Part.41

緩和ケア認定看護師

4月から7月までの4ヶ月間、済生会今治病院に出向し、緩和ケア病棟で勤務しながら緩和ケアチームの一員として細緻・横断的な活動をさせていただきました。がん専門病院で働いている私にとって一般病院で行われるがん看護を体験する機会をいただき、とても勉強になりました。

今治から治療のために松山の病院に通っていたけれども効果がなく、地元今治で緩和ケアを受けるために面談に来られる患者さんのなかには、治療をあきらめきれない方もいました。これまでの張張りを感じ、地元で療養しようと思った思いを支持することで、患者さんが納得して今治に帰って来られるよう尽力しました。もちろん、がんセンターの患者さんの受け入れもお手伝いしましたが、多くの方が納得して地元での療養を選択しており、当院の意思決定支援や連携調整

の力量を改めて実感しました。

済生会今治病院の緩和ケア病棟からは、瀬戸内の海が(加えて“日本食研の宮殿”)望めます。はじめて今治の土地を踏んだ私でさえも、ノスタルジックな気持ちになる(そして“焼き肉のたれはホントに宮殿で作っているのね”と妙に感心する)とても素敵な風景です。緩和ケア病棟に転院後、「今治に帰ってこられてよかった」と涙を流して喜ばれた患者さんもありました。

今治での出向を終え、8月からは緩和ケアセンターで奮闘しています。今回の経験を活かして、患者さんが限られた時間をどう過ごしたいのかを明確にする過程を共有し、希望する場所での療養ができるようお手伝いしていきたいと思っています。

(緩和ケアセンター 青木 清美)



CHICKEN CORNER 治療コーナー

ちけん

「当院では治療を実施しています」

こちらら、治療臨床試験管理室です。このコーナーでは、ただ今、募集の治療等の情報を提供しています。なお、当院HPにて、詳細情報を公開中です。過去に紹介した治療等に関する質問と回答内容は、ホームページの当室コーナー(アドレスを参照)に掲載しています。

(治療主任 峯本 謙)

●現在募集中の治療等情報

右記の件数は企業治験、医師主導治験、製造販売後臨床試験の「現在募集中の治療等情報」です。

- | | | | | | |
|------------|-----|--------------|----|--------------|----|
| ●肺がん…………… | 20件 | ●前立腺がん…………… | 3件 | ●固形がん…………… | 4件 |
| ●乳がん…………… | 8件 | ●膀胱がん…………… | 1件 | ●嚙性リンパ腫…………… | 1件 |
| ●胃がん…………… | 6件 | ●肝細胞がん…………… | 1件 | ●子宮癌肉腫…………… | 1件 |
| ●食道がん…………… | 2件 | ●尿路上皮がん…………… | 4件 | ●子宮体がん…………… | 1件 |
| ●大腸がん…………… | 4件 | ●卵巣がん…………… | 6件 | ●子宮頸がん…………… | 1件 |
| ●膵がん…………… | 1件 | ●頭頸部がん…………… | 2件 | | |

(平成30年8月31日現在)

<http://www.shikoku-cc.go.jp/hospital/guide/krankel/rial/>

ホームページアドレス



お世話になって医ます

矢野内科

四国がんセンターは、初診患者さん全てが地域の医療施設からのご紹介です。ここでは、かかりつけ医の皆さまからうかがった、様々なご意見を紹介します。

矢野内科

連携でお世話になっていきます松山市東長戸の矢野内科を訪問してきました。矢野先生は今年、松山市医師会副会長になられ、医師会活動や診療に大変忙しくされています。病院は昭和55年2月にお父様が開業されました。入院施設のある病院として地域医療に貢献されてきました。矢野先生は愛媛大学を卒業されてからは消化器内科を中心に県内の病院で研鑽を積まれた後、平成23年10月に病院を継がれました。現在も、ご健康のお父様とご一緒に診療されています。残念ながら、入院施設は、平成26年7月に閉鎖しています。



矢野内科 矢野副院長(右) 兼野(左)

診療の特徴は？

診療については、内科、消化器内科を標榜していますが、消化器内科を中心に診察しています。上部、下部内視鏡検査、超音波検査を専門的に行い、1日中忙しく診療しています。1日平均約80名の患者さんの診療を行っています。入院施設があったため、在宅医療は多くできていませんが、必要時の往診は行っています。

連携室に対する要望はありませんか？

専門性の高い分野の情報してほしいです。病院の地域性のため、がんセンターを希望される患者さんが少ないので、その情報があれば、紹介しやすいです。連携室に対するものではありませんが、医師会からの要望があります。医師会は開業医と勤務医の連携を深めるために連携の会を頻回に行っています。特定の先

外来患者さんの多さは、先生のお人柄、努力の賜物であると実感させられました。これからも、地元に根付いた診療を目指して頑張ってください。また、医師会活動も当院長と共に頑張ってください。

(患者・家族総合支援センター長 兼野 成人)

矢野内科

- 住 所：〒791-8005 愛媛県松山市東長戸1丁目10-18
- 電 話：089-922-5522
- 診療科目：内科、消化器内科
- 休 診 日：日曜・祝祭日



	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○	—
14:00~18:00	○	○	○	—	○	○	—	—

四国がんセンター 2018 健康実現えひめ

すべては明日の笑顔のために

●とき 2018年10月21日(日) 9時30分~13時

●ところ 四国がんセンター 駐車場あり(イベント参加者は無料)

受けよう!がん検診

●場所：外来ホール
[整理券配布]8:00~ [抽選]8:30~ [検診開始]9:30~

乳がん検診 (マンモグラフィ)

[対象]40歳以上で1年以内にマンモグラフィ検診を受けていない方
(以下の方は検診できません)
●現在妊婦中、授乳中の方、妊娠の可能性のある方
●現在、乳房疼痛でお浴中、経道観察中の方及び腫瘍手術後、ペンスーカ一使用の方は検診できません。

約45名

肺がん検診

[対象]20歳以上で1年以内に肺がん検診を受けていない方
(以下の方は検診できません)
●現在妊婦中、授乳中の方、妊娠の可能性のある方

約45名

測ろう!いろいろな検査

●場所：外来ホール
[整理券配布]8:00~ [検診開始]9:30~

骨密度測定 肺機能測定

計20名 ●2種類の強さのエックス線を使って測定します。 ●検査時間は10分程度です。
計40名 ●肺活量、肌年齢がわかります。 ●検査時間は5分程度です。

*待ち時間が発生することがあります。

催し案内 9:30~13:00 (予定)

病院 本館

- ホールステージ
- 小野中学校の皆さんによる楽器演奏(9:35~)
- ボランティアによるフラダンス&日舞披露(10:20~)
- 愛媛大学の皆さんによる楽器演奏(11:00~)
- ボランティア(グループ)「ふれ愛」/その他
- チアリーダー(9:45~) ■書道コーナー
- 青空市 ■子ども調剤体験
- フラワーセラピー(先着40名)

暖たん

- 栄養士による個別食事相談
- スーパードールズすくい
- 暖たんクッキング(10:00~10:30)
- アロエハンドメイド(先着40名、11:00~13:00)

お気軽にご参加下さい。

📧 がんセンターだより

四国がんセンター フォーラムを終えて

8月4日に四国がんセンターフォーラムが開催されました。

今年はフォーラムの広告について伊予鉄沿線駅の掲示板や中吊り広告、まつちかエントランスビジョンも利用するなど新たな試みを導入しました。そのかいあってか、連日「命の危険のある猛暑」とニュースで伝えられていたにもかかわらず、120名の方に参加していただきました。



フォーラムでは総合司会をフリーアナウンサーの中塚真喜子さんにお願ひし、講演とトークショーの2部構成となりました。第1部は最新のがん治療に関して各専門分野ごとの講演形式とし、第2部では中塚さん、病院ボランティアの塚野加代さん、臨床教師の森脇看海さん、患者家族支援室の池辺琴映さんによるトークショー「もしもがんになったら」が開催されました。



(第二病棟部長 門田 伸也)

医者をつぶやま リレーエッセイ



● 第五回 がん診療のあじって

このリレーエッセイも早いもので1年を一周した。競技の400mリレーではランナーが100mずつ継いでトランプを1周する。しかし、このエッセイではバトンを渡す相手はいない。競技と違い、『現実』にはゴールもレールもない。各々が各々の明後日に向かって全力で走り続けるリレーなのだ。『次』は必ず予期しない明後日の方向から実現する。

さて、この号の出る10月は愛媛では祭りの季節だ。地元の人気がつかないかもしれないが、他県から赴任してきた私は、秋祭りで学校や企業が休みになることに驚愕した…病院は休みじゃないが…だから今回は祭りについて書く。

私たち医療者は、年に一回か二回、「各々の」専門領域の関係者が集まって、『学術集会』略して『学会』を開く。愛媛の秋祭りの後の10-11月は学会が最も盛んに開かれる、いわゆる学会シーズンだ。学会では専門家が集まり、会議や講演が行われ、知識を更新したり、議論に参加したり出来る。がん診療の『明日』がこうして作られる…が、何年たってもうちのスタッフの言いぐさは『仕事を休んでいく』で、嫁さんの言いぐさは『遊びに行く』だ。

学会では、企業展示ブースとも呼ばれる多くの屋台が出て、

トークショーでは中塚さんの司会進行のもと、塚野さんの実体験に基づく親しみやすい語り口、森脇さんの秘めた熱い思いに参加者の方だけでなく、私や当院スタッフの面々もぐいぐい引き込まれていきました。最後のまどめで池辺さんが感極まって涙ぐんでいるのがとても印象的でした。

いろいろ細かい反省点ではありますが、参加者の皆さんからは好評な反応をいただきました。広報委員会のメンバーの皆さんや講演してくださった先生方のおかげでよいフォーラムになったと思います。また、会場スタッフの皆さん、朝からの準備お疲れさまでした。

ジュースや船、おもちやヤアインスが配られる。私はハーゲンダッツが好きだ。夜になると料理と酒がふるまわれ、地元の踊りや演奏などの出し物を楽しむ*。私が会長をつとめた学会では着ぐるみを着て野球拳を踊り、会長講演では『学会の一番の目的は楽しむことだ。学会が楽しいことで、来年も参加して発表しようと思いが生まれ、求心力が出来て、医学が発展する』と学術集会の存在理由を明らかにした**。

うむ、確かに学会はお祭りである。お祭りなら、的確な方向性を持つ未来を意味する『明日』だけではなく、きつと『あざって』のことも考えられる。現実にはゴールもレールもない。と言うわけで、今年の秋もまた『あざって』に近づぐため学会に出かけることをご容赦いただきたい。

*『現実』には、これらは自腹の会場費や年会費からまかなわれる。着ぐるみも自腹である。

**『学会の存在理由』はもちろん、会場に会長講演を聴きに來ていた嫁さんへの言い訳である。

大勢の人が集まって熱心に議論する学術集会の一角で。土曜夜市の大街道の賑わいと変わらない。



(がん予防・疫学研究部長 寺本 典弘)

キッズ探検隊

子どもを持つがん患者さんへの家族支援として



子どもを持つがん患者さんへの家族支援として、8月2日に「夏休みキッズ探検隊」が開催されました。このプログラムは、親ががんの治療をしている小学生たちが一緒にがんやストレスマネジメントを学ぶもので、2012年から毎年行われています。

猛暑の中、小学3年生から6年生までの12人が元気に参加してくれました。

内容は、自己紹介に続いて、ゲームで緊張をほぐす「はじめの会」、がんの成り立ちや治療について学ぶ1時間目「がんってなに?どうやって治すの?」、そして2時間目「がんと心(ストレスマネジメント)」ではストレスチェックスをつけてみました。昼食は病院食です。栄養士から説明を受け、そうめん、ポテトサラダなどをおいしくいただきました。午後からは、白衣に着替え3時間目「病院探検」です。薬剤部、リハビリ室、病理検査室、リニッツ室、緩和ケア病棟などをハグルーワで体験、見学しました。おやつ休憩の後、4時間目「おわりの会」では、いのちについての絵本を読み、闘病中の親へそれぞれの思いを手紙にしました。

参加した子どもたちは、最初は緊張していたものの、初めて出会う仲間と

すくべに打ち解け、職員に積極的に質問し、疲れも見せずに約5時間という長時間をやり通しました。終わった後の子どもたちのアンケートによると、「参加して良かった」「同じ立場の子どもに役に立つ」「またこのようなイベントに参加したい」の項目に、高い評価をしてくれました。

また、保護者である患者さんからも、「子どもに笑顔が増えた」「子どもの心

がわかるようになった」「子どもが成長した」などの評価をいただきました。患者さんにとって、子育てとがんの治療が重なる生活は、辛い気持ちになることがあるかもしれません。そして子どももまた親のことを気遣い、心配しています。「夏休みキッズ探検隊」は、そうした親子のコミュニケーションを豊かにし、同時に、子どもの「知りたい、役に立ちたい」という思いに添うことで、子どものレジリエンス(困難な状況を切り抜いていく力)を育む機会になっています。

今後も患者・家族総合支援室では、患者さんやご家族への支援を広めていきたいと考えています。どうぞよろしく願います。

(患者・家族総合支援センター 臨床心理士 井上 実穂)



愛される食事づくりを。～災害時の食事について～

非常食 保管



7月の豪雨災害では、供給できない食品が発生し、患者の皆様にもご迷惑をおかけしました。流通がストップするという事態で、食材が納品されず材料が揃わない状況に、右往左往することとなりました。協力いただいた皆様、ありがとうございました。

ではもっと大規模災害が起こったときに、病院の食事はどうなるのでしょうか。厨房が使用できないと判断されたときは、備蓄している非常食にて食事を提供します。

非常食の一部を紹介すると、主食はアルファ米を使用します。お米を美味しく炊き上げたのち乾燥させたアルファ米は、お湯か水を注ぐだけで、煮炊きせ

ずに美味しいご飯ができあがる不思議なご飯です。

非常時にガスや電気などの熱源がない環境でも、水さえあれば調理ができるので、水と一緒に備蓄しています。白のご飯だけでなく、五目ご飯やエビドリアなどもあります。調理用の水と、飲水用の水は別に確保しており、飲水用にお水(500mlペットボトル)とお茶(340ml缶)は一人1日1本ずつで確保しています。ピスタチオやクッキーなども非常食として備蓄しています。

ご家庭でも非常時の備えについて一度考えてみてはいかがでしょうか。

(栄養管理室長 鎌田 裕子)

治療中の働き方に関する相談を実施しています!

～就職・就労相談状況のご報告～平成29年4月～平成30年8月



四国がんセンターは、がん患者さんの“働きたい!”

をサポートしています。お気軽に、スタッフまでお声掛けください。

治療と仕事の両立支援



ちりょうさ
厚生労働省「治療と仕事の両立支援」センター

《新しく仕事を探している方のための就職相談》

相談延べ人数 157人 就職延べ人数 48件

《仕事を続けたい方のための就労相談》

相談延べ件数 27件

相談者の声

「病院で仕事の相談ができると思わなかった」「話ができ、気持ちか楽になった!」

「病気になる前でも、できる事があると思えた!」

【お問い合わせ】がん相談支援センター TEL:089-999-1114

ハイ！一句

がんセンター

俳句ポスト



特選

梅雨空の雲の切れ間に光みる

(9歳 男子 N.M.さん)

一言で言ってしまうは「梅雨晴間」という季語で表せるのかもれませんが、丁寧な描写によって、梅雨曇りの重たさ、その雲の切れ間の揺らぎ、そこに差し込む光の美しさが、リアルに立ち上がってきます。大きな景からどんどんズームアップして、最後に光をとらえる作者のまなざしがいいですね。

入選

あ人参たった一つが床につき

(76歳 男性 M.T.さん)

床につく、というのは、床に落ちてしまった、ことだと解釈しました。入院生活では食事が楽しみだったリします、あ人参、という出だしも、切なさとおかしみがありますね。ちなみに人参は冬の季語です。



皆さんの

「一句」募集中!!

患者さんのご要望で生まれた四国がんセンターの俳句ポスト、「ハイ！一句ポスト」。大変ご好評をいただいております。設置場所は、各階エレベーター前、図書コーナー、総合案内、支援センター「向日葵」で、作品は随時募集中です。選句は、毎月当コーナーに掲載させていただきます。患者さん、ご家族、面会の方、職員、どなたでも気軽に「投稿ください。皆さんの「自慢の一句」「楽しい一句」をお待ちしております。

入選

とおいそら見ているようでもはな

(47歳 男性 M.I.さん)

遠くに目をやっているが、その目は何も見えていない、何か考えごとをしているのでしょうか。季語がないので、上五を春の空、夏の空・・・と季語にかえるという手もあるのですが、作者の思いとしては、未来やこの先をイメージさせる「とおいそら」がぴったりののだと思います。

入選

あめんぼがわたしのかわりにおよいでる

(8歳 女子 A.I.さん)

「わたし」は、泳ぎが得意だったのでしよう。今は、泳ぎたくても泳げない状況の「わたし」が、ふとみつけたあめんぼ。自分の代わりに泳いでいる、と思うことになって、泳ぎたい気持ちをおなだめているのでしょうか。

入選

うめたまごだれもみでないすべりだい、
なつひかげだれもみでないすべりだい、

(6歳 男子 A.T.さん)

作者は誰も発見していないことをみつける天才ですね。水族館では、皆が水槽を見つめる中、非常口の場所、非常口の案内灯などに目を向けています。また、公園では、滑り台に注目。夏真昼の公園の滑り台は無人で、作者は日陰(木陰)からその様子を眺めています。注目されていないことに注目する作者のまなざしに興味津々です。

選者:三瀬あき(俳句ライフマガジン「100年俳句計画」発行人)

お知らせ

いつも四国がんセンターニュースをご愛読頂きありがとうございます。ニュースの定期発送をご希望の方は、広報活動委員までご連絡ください。

■ご連絡方法... ●電話:089-999-1111 (代表) ●FAX:089-999-1100

なお、既に定期発送させて頂いている方で、発送が必要でない場合はご一報頂きますようお願い申し上げます。



標語の紹介

- 10月 ゆとりある言葉と対応 心がけ 始まる広がる いい医療
- 11月 言葉かけ 一つで 心が温かい
- 12月 ひとりひとり 心がけよう 明るいあいさつ

1日平均患者数

入院	29年度 262.2	30年度(4月~8月末)	267.7
外来	474.1		467.3

手術・化学療法PET-CT件数 ※ ()内は1日平均件数

手術	29年度 2,004 (8.3)	30年度(4月~8月末)	812 (7.7)
外来化学療法	8,522 (34.9)		3,667 (34.6)
PET-CT	4,314 (17.6)		2,083 (19.7)



ご意見箱設置



当院では、中央待合ホールや各病棟にご意見箱を設置しております。皆さんからいただいた当院への貴重なご意見、ご感想は職員一同、真摯に受け止め、患者さんの立場に立った、よりよい療養生活、療養環境に貢献できますよう改善に努めて参りたいと考えております。今後とも当院に対するご意見等がございましたらご遠慮なくお寄せください。(氏名・病棟名は無記名でも結構です。)

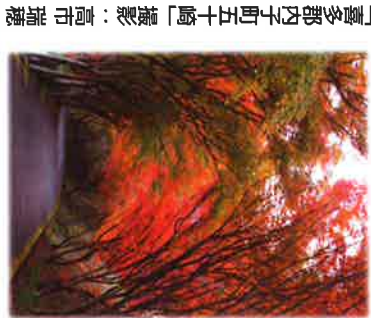
皆さんからのご意見、ご感想に対する回答は、2階患者さん用エレベーター横の掲示板上に掲示させていただきます。

ご意見、ご感想等ありましたら、広報活動委員までお寄せください。

■広報活動委員

河村 進(委員長)・上甲 尚史・橋根 勝義・井尻 昭・松岡 正尚・向井 敬浩・樋口 智之・高市 瑞穂(ボランティア)

当院は予約制を行っており、予約患者さんを優先しております



「喜多郡内子町五十崎」撮影：高市瑞穂

外来診療一覧表

- 新患受付時間 7:30～12:00
 - 診療時間 8:30～17:15
 - 休診日:土・日・祝日及び年末年始
- 担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください

四国がんセンター概要

〒791-0280
 愛媛県松山市南梅本町甲160
 TEL:089-999-1111
 FAX:089-999-1100
 http://www.shikoku-cc.go.jp/

環境

“いで湯と城と文学の街”こと愛媛の松山はノスタルジックあふれる城下町。当院はこの城下町の南東に位置し、東に霊峰石鎚、北に道後温泉、西に伊予灘を望み、自然に恵まれた最高の療養環境に立地しています。

交通機関も伊予鉄巡回バスの運行など便を増やすことで来院も便利になりました。今後とも患者さんの視点に立った細かい配慮を心がけ、西日本を代表する「がん専門病院」として精進いたします。

診療内容

- | | |
|-----------|--------------|
| 呼吸器内科 | 乳腺外科 |
| 呼吸器外科 | 婦人科 |
| 消化器内科 | 頭頸科・甲状腺腫瘍科 |
| 消化器外科 | 骨軟部腫瘍・整形外科 |
| 精神腫瘍科 | 形成・再建・皮膚腫瘍外科 |
| 緩和ケア内科 | リハビリテーション科 |
| ストーマ外来 | リンパ浮腫 |
| 禁煙外来 | 放射線診断科 |
| 泌尿器科 | 放射線治療科 |
| 血液腫瘍内科 | 病理診断科 |
| 感染症・腫瘍内科 | 歯科 |
| セカントオピオイド | 麻酔科・疼痛外来 |
| 遺伝性がん診療科 | がんトック |
| がん看護外来 | 原発不明がん診療科 |

病床数

368床

診療科	月				火				水				木				金								
	内科	外科	消化器	呼吸器	緩和ケア・精神腫瘍科	血液腫瘍内科	感染症・腫瘍内科	婦人科	小児科	皮膚腫瘍外科	形成・再建・皮膚腫瘍外科	頭頸科・甲状腺腫瘍科	骨軟部腫瘍・整形外科	放射線	放射線	ストーマ外来	リンパ浮腫外来	泌尿器/疼痛外来	原発不明がん診療科	セカントオピオイド診療科	遺伝性がん診療科	がん看護外来	がん看護外来	内視鏡生理検査	
内科	食道・胃・大腸	肝・胆・膵	食道・胃	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵
外科	食道・胃・大腸	肝・胆・膵	食道・胃	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵
消化器	食道・胃・大腸	肝・胆・膵	食道・胃	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵
呼吸器	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵	肝・胆・膵
緩和ケア・精神腫瘍科	三好(徳和)	谷水(徳和)	成本(徳和)	落合(徳和・増穂)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)	三好(徳和)
血液腫瘍内科	橋根	○置田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田	○角田
感染症・腫瘍内科	○濱田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田
婦人科	竹原/坂井	友野	榎山(寛)	青嶋	高嶋	原(比)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)
小児科	○濱田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田
皮膚腫瘍外科	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)
形成・再建・皮膚腫瘍外科	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)	○山下(昌)
頭頸科・甲状腺腫瘍科	橋本	花川	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原	○杉原
骨軟部腫瘍・整形外科	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原
放射線	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原
放射線	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原
ストーマ外来	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村	○河村
リンパ浮腫外来	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田	○藤田
泌尿器/疼痛外来	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原
原発不明がん診療科	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原
セカントオピオイド診療科	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原
遺伝性がん診療科	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原
がん看護外来	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原
がん看護外来	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原
内視鏡生理検査	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原	○菅原

予…予約のみ ○…午前のみ △…午後のみ ★…奇数週 ☆…偶数週 (比)…化学療法担当 (内)…内視鏡治療担当
 ※診療担当は変更する場合がありますので、事前にご確認ください。

交通のご案内

電車・バスでお越しの場合

- 高松駅 約41分
- JR松山駅 約5分
- 大手町駅 約19分
- 梅本駅 約22分
- 四国がんセンター前 約19分
- 新居浜駅 約13分

車でお越しの場合

- 松山空港から車で 約45分
- JR松山駅から車で 約30分
- 松山市駅から車で 約25分
- 松山自動車道 約20分
- 松山インターから車で 約20分
- 川内インターから車で 約20分

TRAFIC ACCESS